



長崎

JICA海外協力隊

派遣中隊員（13人）			
地域	派遣国	職種	派遣期間
東南アジア	ベトナム	野菜栽培	2022.05.19-2024.05.18
欧州	セルビア	行政サービス	2021.10.25-2023.10.24
	セルビア	障害児・者支援	2022.08.03-2024.03.20
北米・中南米	チリ	環境教育	2022.07.26-2024.03.20
	グアテマラ	栄養士	2022.10.25-2024.10.24
	ウルグアイ	獣医・衛生	2023.04.24-2025.04.23
アフリカ	ルワンダ	コミュニティ開発	2021.08.13-2023.08.12
	ウガンダ	理科教育	2021.12.08-2023.12.07
	カメルーン	幼児教育	2022.01.19-2023.09.18
	ガボン	助産師	2022.03.18-2024.03.17
	ボツワナ	コミュニティ開発	2022.10.19-2024.10.18
	ボツワナ	小学校教育	2023.07.19-2025.07.18
	ナミビア	数学教育	2023.07.19-2025.07.18

派遣中を含む累積隊員（793名）

※本籍地が長崎県の隊員



研修員受入事業（短期）※1

分野	コース名	実施団体	人数
運輸交通	橋梁維持管理能力強化プロジェクト	株式会社国際開発センター	6名
運輸交通	道路・橋梁維持管理	国立大学法人長崎大学	20名
運輸交通	橋梁維持管理	国立大学法人長崎大学	23名
保健医療	ケニア中央医学研究所研究能力強化プロジェクト国別研修	国立大学法人長崎大学	3名
保健医療	熱帯医学・衛生学	国立大学法人長崎大学	2名
教育	水産増殖学研修	国立大学法人長崎大学	1名



JICA留学生（66名）※2

長崎大学（66名）
ABEイニシアティブ：5名（ザンビア、ギニア、モザンビーク、ナイジェリア、タンザニア）
Agri-Net(食料安全保障のための農業ネットワーク)：2名（コンゴ民主共和国、マダガスカル）
アフリカ型イノベーション振興・JKUATネットワークプロジェクト：1名（ケニア）
健康危機対応能力強化に向けた感染症対策グローバルリーダー育成プログラム：27名（ケニア5、コンゴ、ガーナ4、ナイジェリア4、ベトナム6、コンゴ民主共和国4、インドネシア2、タイ）
SDGsグローバルリーダー：4名（ブラジル、コンゴ民主共和国、マレーシア、ラオス）
ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)：11名（カザフスタン10、キルギス）
科学技術イノベーション人材育成：1名（ミャンマー）
道路アセットマネジメント技術の中核人材育成：1名（ネパール）
人材育成奨学計画（JDS）：14名（ラオス5、カンボジア2、ミャンマー、ガーナ4、ベトナム2）

※1 開発途上国からJICAの研修事業（数週間～最長3年（博士課程留学））への参加者を指す。短期は1年未満。参加者は概ね先方政府の行政官。

他にもビジネスや学術界の中堅リーダーなどが参加。研修を通じて知見・技術を共有し、自国の発展のために生かす上で核となる人材。

※2 研修員のうち、長期（1年以上）で日本の大学・大学院で学位取得を目指すもので、大半は修士課程。

民間連携事業（実施中）

大石建設株式会社（佐世保市）
持続可能な水産業の振興及び養殖に資する循環型ビジネスにかかるビジネス化実証事業
実施期間（2023.04 - 2025.03）
チリ

<投資家の皆様へ>



草の根技術協力事業（実施中）

長崎大学（長崎市）
ケニア ホマベイ地区における持続可能なスナノミ感染症対策プロジェクト
実施期間（2021.02-2026.02）

JICA債

投資表明
公益社団法人長崎県看護協会
長崎県商工会連合会

